

草刈りの報奨金は見直すべき



行財政改革について

倉野 公共施設配置計画は現在どのように進んでいるのか。

企画財政部長 市では「公共施設等総合管理計画」を策定し、今後40年間で公共施設の延べ床面積を4割削減することを目指している。

この目標を具体化するために、令和6年3月に「公共施設再配置方針」を策定した。

この方針では、121の公共施設を対象に、老朽化の状況や利用実態などを総合的に評価し、更新・統廃合・長寿命化などの方向性を示している。

現在は、各担当課において、施設の利用者や地元住民、関係団体の方々の協議を進めているところである。

倉野 嗣雄 議員



▲動画視聴はこちらから



職員定数管理について

倉野 本市の職員の定数を削減するべきではないか。

総務部長 令和6年度から高梁市定員管理計画に基づき、職員削減に取り組んでいる。本市の状況と類似している20団体と比較して一般行政職ベースで17人を5年間で削減する目標を掲げている。



市道管理について

倉野 市内の各町内会で行っている草刈りや側溝のごみ等の撤去の報奨金が一回目と二回目で金額が違うのはなぜか、見直すことはできないか。

土木部長 町内活動として続けていただけるように、今後単価についても予算の範囲内で考えていきたい。

市民要望には、スピード感のある対応を



産官学の連携について

松岡 高校生が授業等で市内の企業をバスで巡る際、バス代等の支援を行うことはできないか。

産業経済部長 市内就職の促進に資する内容であれば、検討したいと考えている。

松岡 県立高校における商品開発などの研究活動に対し、補助金や負担金制度の導入を考えたらいかがか。



ごみの回収について

松岡 令和7年度が見直し年度とのこと。今後のスケジュールはどの

松岡 隆雄 議員



▲動画視聴はこちらから

うか。

市民生活部長 令和7年度に実態調査を行い、令和8年度に事業所との調整、市民への周知、令和9年度から新体制での運用を予定。

松岡 地域局単位ではなく、市全体でコースを再編することで、効率的なごみ回収が可能となる。スピード感のある検討・見直しをしていただきたい。

松岡 平日にごみを持ち込めない人のためにも、クリーンセンターでの休日の粗大ごみの回収をすべきではないか。

市民生活部長 受入れには安全確保のための人員体制が必要。物価高騰によるコスト増の懸念もあり、総合的に判断していく。

物価高騰 市の迅速な対応を問う



物価高騰について

川上 物価高騰対策として、市の支援について問う。

企画財政部長 物価高騰による地域経済などへの影響は認識しているが、現在、市単独で全学的な支援を行うのは難しい状況である。ただし、国からの電気・ガス代補助や交付金があり、今後も国の補正予算の動きに注目していく。市としても、地域の実情に合った支援策をしっかりと検討していく。

川上 市民に寄り添った早急な対応を強く求める。



夫婦岩について

川上 夫婦岩周辺やアクセス道

路沿いの案内看板の設置について問う。

産業経済部長 初めて訪れる人には分かりにくい。そのため、夫婦岩へのアクセスは幅広い道路(かぐら街道など)を活用する必要はある。ただし、案内看板の設置には時間や費用がかかるため、QRコードやICTを使った案内方法も検討していく。今後、地元の方々の意見も伺いながら、分かりやすく便利な案内方法を考えていく。

川上 安全で分かりやすいルート案内は、訪れる人にとっても大切である。地元の声を大切に、ICTの活用なども含めて効果的な整備を進めてほしい。

川上 雅美 議員



▲動画視聴はこちらから

高梁国際ホテルの契約はいつまで延長するのか



高梁国際ホテル 賃貸借契約延長について

平松 コロナ融資金5千万円の借り入れ時に、市には協議が無かったのか。

産業経済部長 損失補償に係る契約書には融資を行うにあたり、あらかじめ市の意見を徴するところがあるが、市は事前聴取はなかったと認識している。

平松 高梁市と国際ホテルで意見の相違がみられる。今後はどうか。

産業経済部長 専門家を含め協議を進めて行きたい。

平松 今後、家賃はどこまで免除するつもりなのか。

産業経済部長 契約上では賃貸の開始の平成14年2月から5年間は免除し、それ以降は賃貸借

平松 久幸 議員



▲動画視聴はこちらから

料3千万円とした。その後は3年間に協議をして変更し、覚書により平成19年2月から前年決算額の税引き前当期純利益の30%に規定している。

平松 ここ数年は賃貸借料0円が続いており、経営に改善が見られない。前回令和4年の契約延長と今回の延長では何が違うのか。

産業経済部長 今回の延長は、市民・観光客及び地域経済への影響等が理由である。

平松 改善が無ければ、契約延長はない。市長の見解を求む。

市長 高梁国際ホテルは観光市民の活動や機能において重要な施設である。市の財政状況等を考慮して今後の在り方を考えていく。